

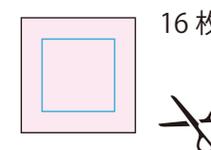
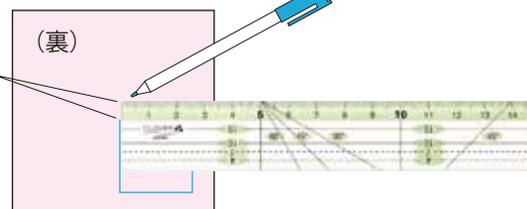
制作・プロセス指導/パフェプロジェクト神戸 松本直子
出来上がりサイズ：よこ約 12cm たて約 12cm

【作り方】

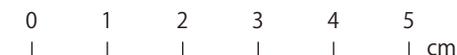
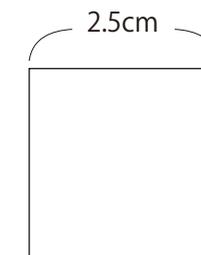
- ①パターンシートに右図を写して、型紙を作ります。
- ②布の裏に型紙を使ってしるしを付け、周囲にパッチワーク定規で7mmのぬいしろをつけます。
- ③ぬいしろ線でカットします。お好みの布で16枚作ります。



この
カラーライン
部分が7mm
幅です。



●実物大型紙



<用具>

57-660
パターンシート
<https://clover.co.jp/products/57660>

36-663
パッチワークはさみ 170
<https://clover.co.jp/products/36663>

57-930
パッチワーク定規<カラーライン>細幅 15cm
<https://clover.co.jp/products/57930>

57-400
ワンタッチしつけピン<10本入>
<https://clover.co.jp/products/57400>

57-157
ピーシング針「ブラック」<長>
<https://clover.co.jp/products/57157>

糸切はさみ、パッチワーク待針、目打
水性チャコペン、布用ペンシル
テープメーカー<18mm>
ミシン、アイロン、アイロン台など

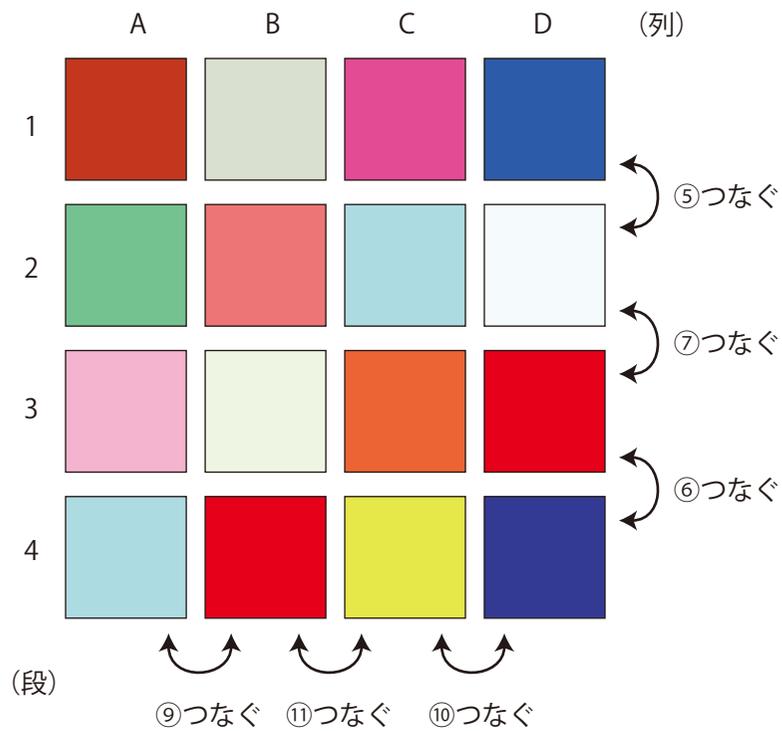


<材料>

パッチワーク用布
3.9cm角 16枚
裏布 16cm×16cm
キルト綿(薄手) 14cm×14cm
パイピング布 3.5cm×51cm 1本

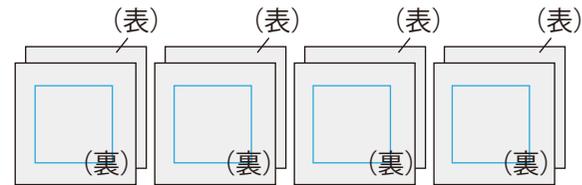
ミシン糸、手縫糸

④16枚のピースをバランスを見て並べます。
配置が決まったら、スマホで撮影しておく便利です。

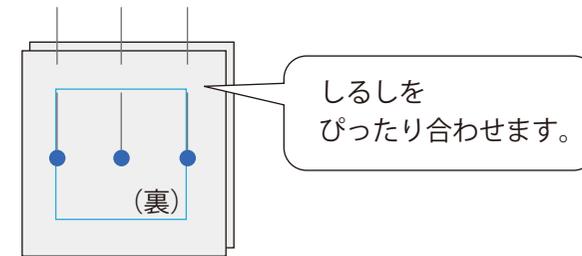


⑤ピースをつなぎます。まず1段目と2段目をつなぎます。

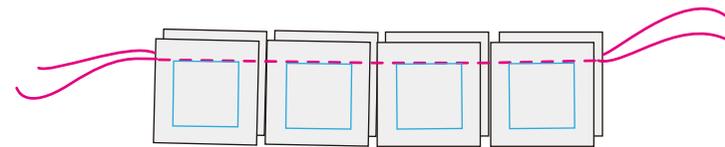
-1) 柄がある場合は生地の方を間違わないように注意して各列ごとに1段目と2段目を中表に合わせます。



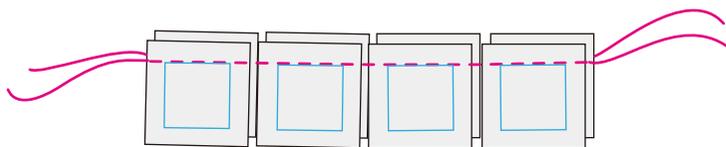
-2) 待針でとめます。



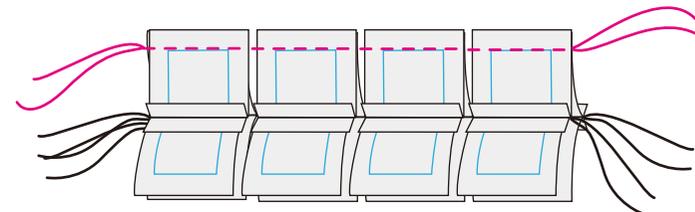
-3) ミシンでA~D列を続けて縫います。



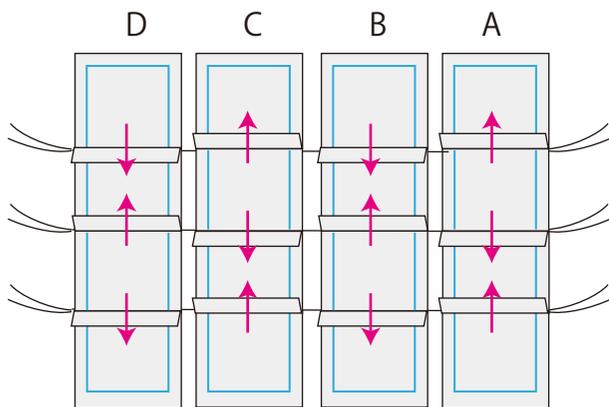
⑥同様にして、3段目と4段目をつなぎます。



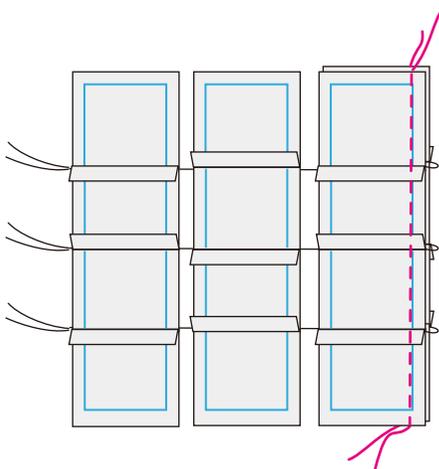
⑦ ⑤と⑥をつなぎます。



⑧すべてつなげたら、ぬいしろが交互になるようにアイロンで倒します。（糸を切らずに作業します）



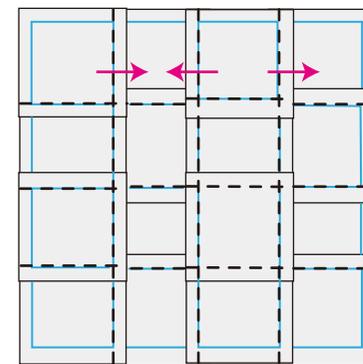
⑨A列とB列を中表に合わせ、待針を打ちミシンで一気に縫います。



⑩同様にC列とD列を縫います。

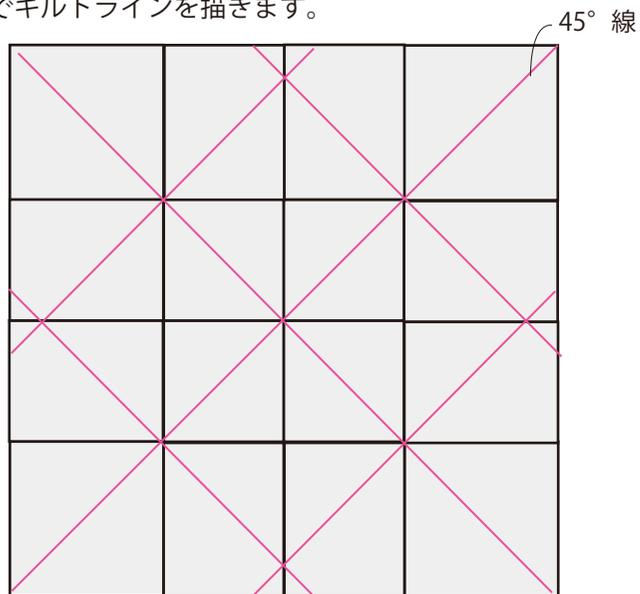
⑪同様にB列とC列を縫います。

⑫図のようにアイロンでぬいしろを倒します。余分な糸を切って、キルトトップの完成です。

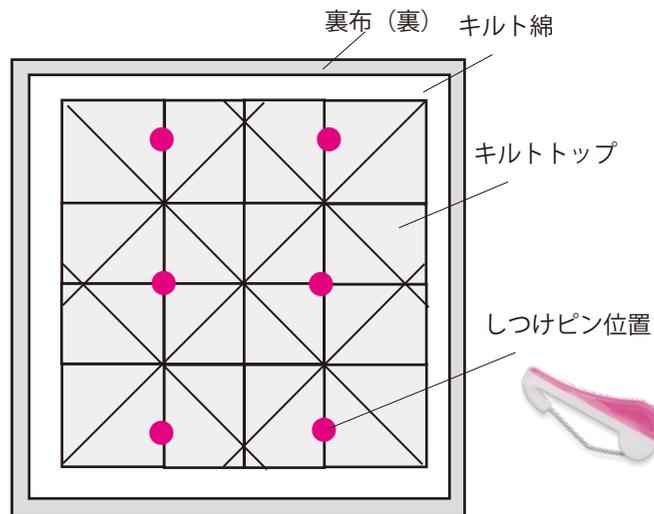


⑬キルティングします。

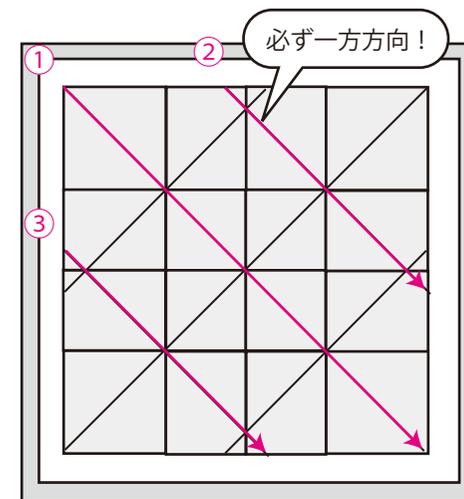
-1) アイロンをかけて、形を整え、表側に布用ペンシルでキルトラインを描きます。



-2) 裏布、キルト綿、トップの順に重ね、●の位置にワンタッチしつけピンをとめます。（押え金が当たらないところに付けます）



-3) 図の順に、必ず一方方向にミシンをかけます。

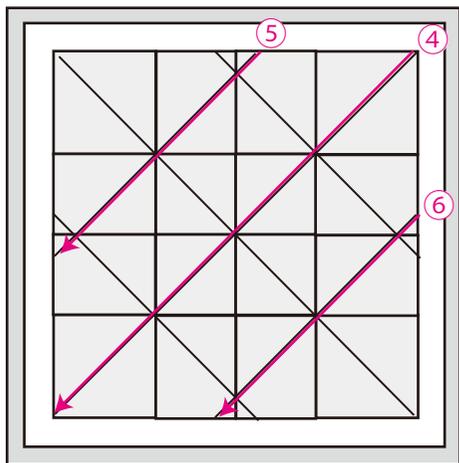


クローバー株式会社

はじめてのパッチワーク ワンパッチのコースター 4-3

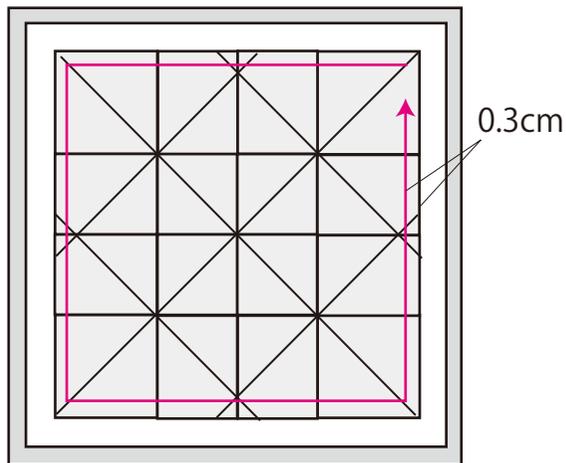
-4) 反対側も同様に。

縫い終わったところの
しつけピンは外しながら
作業します

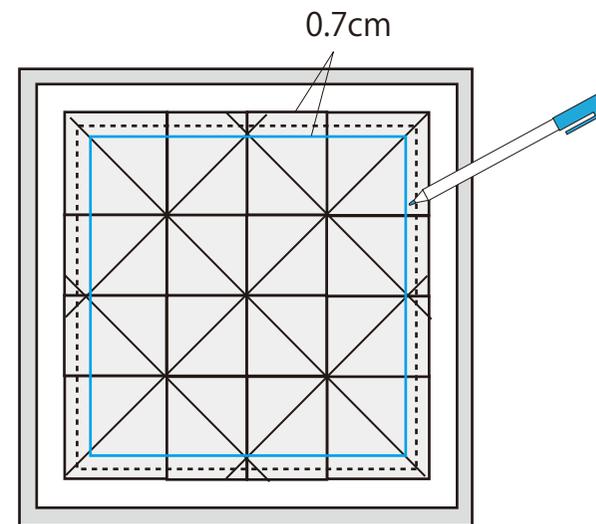


-5) 大きな針目で、周囲をミシンで縫います。

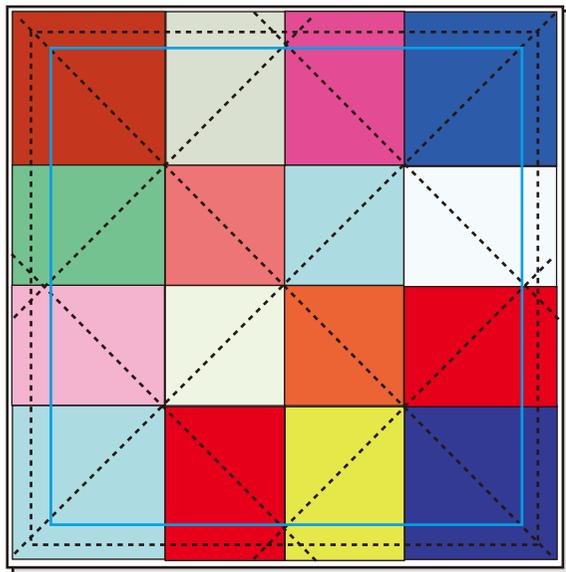
※小さな針目だと縮んでしまいます。



-6) 出来上がり線を引き直します。



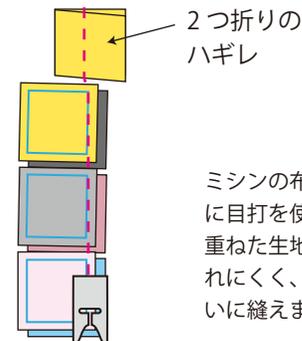
-7) 周囲を切りそろえて、キルティングの完成です。



続きは、パイピングの方法 PDF を
ご覧ください。

【ヒント】

ミシンの縫い始めが安定しないときは、先に半分に折ったはぎれを縫い、その続きで縫うと、パッチワークもキルティングも安定して縫えます。



クローバー株式会社

はじめてのパッチワーク ワンパッチのコースター 4-4